

昭和十九年卒
岡山一中六二会

出席者は東京方面からや夫人を含めて昨年と同数であった。開会前に、onibiジョンの取材を受け、即日放映されたのは嬉しかった。

この1年間に4名の友が鬼籍に入ったのは残念至極であるが、最後の大正生まれとしての皆は吾々の手で固く護りたい。従って岡山一中六二会を解散する積りは更々無い。
(柳井 誠一)



平成18年4月2日
ホテルグランヴィア岡山 参加者28名

昭和二十年四卒
岡山一中鳥有会

4月23日、恒例の岡山総会を岡山プラザホテルで催し、会員35人と夫人3人が参加し

た。昨春、卒業60周年記念総会を盛大に開催したこともあってか、今年の参加者は例年より少し減少した。会場では欠席者の近況などを掲示しているが、健康を損なわれる人が年を追って増えるのは悲しいことである。

また京浜地区でも、6月29日、15人が全日空ホテルに集まり、岡山空襲の頃を回顧した。
(今井 慎一)

昭和二十一年四卒・二十二年卒
岡山一中一七会

敗戦後の学制改革により卒業が、昭和21年と22年の2回に分かれてしまった。わずらわしいので会の名称は入学次をとっている。10年ほど前に卒業50周年記念誌を出版し



平成17年10月30日
ピュアリティまきび 参加者37名

た。442頁の豪華版である。毎年同期会は岡山と大阪で開催している。「65歳」からは毎年会員の近況を「一七会報」として全会員に発送している。「酒や、恋や、名声や、知識よりも、もっと貴いのは友情である。世に友情ほど貴重なものはない。青春の郷愁に襲われるとすれば、私の学生時代のこの友情を思うことだ。」とはある小説の一節。
(中山 善弘)

来年には喜寿を迎えることから、再来年以降の定期同期会は取り止めて、随意開催としました。このため、京浜地区からの出席者も増えました。東京から出席した石井和夫君が、新制岡山一高から朝日高校になった命名秘話を披露しました。当時は、終戦直後の学制改革に揺さぶられて、4年生までは旧制中学、女学校。5年生になるはずの昭和23年4月1日に新制一高、二女高の2年生となり、高3の2学期が始まる同24年8月31日には両高校が合併して、男女共学の朝日高生となりました。

昭和二十五年卒・二十三年修
岡山一中一久会

目まぐるしい学校生活を思い起し、感慨無量なものがありました。喜寿となる来年の再会を約して、名残りを惜し

た。442頁の豪華版である。毎年同期会は岡山と大阪で開催している。「65歳」からは毎年会員の近況を「一七会報」として全会員に発送している。「酒や、恋や、名声や、知識よりも、もっと貴いのは友情である。世に友情ほど貴重なものはない。青春の郷愁に襲われるとすれば、私の学生時代のこの友情を思うことだ。」とはある小説の一節。
(中山 善弘)

みながら閉会しました。
(若林 宣夫)



平成18年5月20日
岡山プラザホテル 参加者53名

昭和二十六年卒
昭26年卒同期会

(1) 26遊友会
1年振りの同期会、皆喜んで



平成18年3月27日
中華料理「五彩」 参加者41名

で話に花が咲き、楽しい時間を過ごすことができた。皆よく飲み、よく食べて話はずんで終了時間を30分も延長することになった。残念なことこの1年間で3人が歿くなった。皆何よりも健康に留意することを確認し再会を約した。
(山下晴三郎)

(2) 近畿地区同期会
「クラス会一九二回」
平成元年、初回のクラス会を開きました。その時、日本山岳会会員のいることを知り、林巍さん主催の登山の会で讃岐富士に登りました。以来月1回の登山と、年1回の懇親会を続けています。担任の三宅悦次先生はこの会を大へん楽しみに毎年出席下さっていました。ところが悲しいことに一昨年亡くなられ昨年は淋しい会になりました。登



平成18年6月2日
大阪弥生会館 参加者26名

(3) J組会
「クラス会一九二回」
平成元年、初回のクラス会を開きました。その時、日本山岳会会員のいることを知り、林巍さん主催の登山の会で讃岐富士に登りました。以来月1回の登山と、年1回の懇親会を続けています。担任の三宅悦次先生はこの会を大へん楽しみに毎年出席下さっていました。ところが悲しいことに一昨年亡くなられ昨年は淋しい会になりました。登